

保護者の皆様へ

web保護者説明会での質問・ご意見への回答について

日頃から本校の教育研究活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。web保護者説明会の質問受付フォームにていただきました質問等について、以下のとおり回答いたします。

No	保護者説明会での質問・ご意見	回答
	学 校 全 体	
1	<p>・石狩管内と苫小牧間を通学する学生や寮に入っている学生は、高専生以外にも沢山います。石狩管内の学校より慎重な体制（遠隔授業）を整備するのは何故なのか。</p> <p>・7月20日から行動指針のレベルを1に変更するとのことですが、夏休み明けから9月末まで遠隔授業が継続するのは何故なのか。遠隔授業は子供の精神面、体力面にかなりの不安を感じています。</p> <p>・緊急事態宣言と発令された場合等を除き、他の公立高校と同様に通常（対面）授業を開始してほしい。特に1～3年生については、一般的な高校相当の学校生活（部活含む）を過ごさせてあげたい。</p> <p>・高専と高校が違うことは理解するが、授業や部活等の学校生活において、あまりにも同年代の子供たちと格差があることに心配している。</p> <p>・道内の現在の感染状況を見ても、10月まで待たず、対面授業、部活動等を再開してもいいのではないのでしょうか。感染予防に努め、正しく恐れながら、通常の生活に戻していくことも必要ではないのでしょうか。</p> <p>・遠隔授業が出来ているからよいということではなく、先生、先輩、同級生とのコミュニケーションなど学校へ通うことで得られる体験も大切ではないのでしょうか。</p>	<p>本校では、緊急事態宣言解除後、対面授業再開にあたっては、文科省や高専機構本部の通知等に従い、地域の感染状況を注視しながら、本校が定めた行動指針に基づき、6月22日から2学年毎の分散登校を開始し、対面授業では遠隔授業で対応できなかった実験・実習の授業と遠隔授業の併用体制といたしました。</p> <p>これは、高専機構本部から学生寮の再開にあたっては、食堂など共用施設や授業形態の工夫により居室の個室化運用を図るなど感染リスク低減のための対策を講じた上で、地域の状況も踏まえながら、対応するよう通知があったことから、判断したものです。</p> <p>行動指針レベルについては、地域の状況と学校医の意見を踏まえ、7月20日からレベル1に変更いたしました。なお、レベル1では対面授業中心の体制や段階的な課外活動の再開が可能となりますが、分散登校において既に前期分に必要な実験実習の授業が終了できる見込みであることから、8月11日から8月28日までを夏季休業期間とし、9月7日以降の前期授業期間中は、授業回数が不足している講義科目について、遠隔授業を実施することとしています。</p> <p>10月以降もレベル1が継続できる状況と判断できる場合は、9月30日から通常登校による対面授業を再開する予定であることから、夏季休業期間から9月下旬までの期間を、10月以降の全寮生受入れのため、更なる寮の施設面における感染予防対策の追加措置に充てる計画で現在、準備を進めておりますので、ご理解の程よろしく申し上げます。</p>
2	<p>・対面授業が出来ないのは、寮の問題という説明だが、新型コロナウイルス感染症が終息するまで、現在の対応を続けるつもりなのか。寮の問題を解決する具体的な対策はあるのか。</p> <p>・分散登校に伴い、寮生は短期間の引越し作業が強いられ、保護者にとってもその労力は大きな負担です。現在の道内の感染者から考えると過剰な対応と感ずります。道内他高専のような運用を検討を望みます。</p>	<p>10月以降もレベル1が継続できる状況と判断できる場合は、全寮生を受入れて、対面授業を再開する予定です。また、全寮生を受入れるための方策として、現在、相部屋に飛沫防止用で抗菌カーテンを取り付ける予定で準備を進めています。</p>
3	<p>・感染リスク低減の観点から、千歳発着の通学バスの増便、札幌発着の通学バスの開設を検討してほしい。</p>	<p>1台あたりの乗車人数を抑えるため、高速バスの増便等を検討いたしましたが、年間の費用増額分を全て学校側で負担することは財政的に困難であったため、後期については従来どおりの運行を予定しております。なお、バス利用者からバス利用代金が増額しても、便数の増便する要望が多くいただければ、今後、あらためてご相談させていただきたいと思っております。</p>
4	<p>・現在の行動指針レベル及びレベル毎の内容はホームページのどこから確認できますか。</p>	<p>7月27日付け現在の行動指針レベルは1です。本校HP「新型コロナウイルスに関する対応について」（以下のURL）で確認できます。 https://www.tomakomai-ct.ac.jp/wp01/wp-content/uploads/2020/03/corona/shishin.pdf</p>
5	<p>・教職員へのストレスチェック等を行っているのでしょうか。</p>	<p>全教職員を対象に本年7月に実施しております。</p>
6	<p>・保護者宛の連絡を学生経由ではなく、直接保護者宛てにメール配信していただけないのでしょうか。</p>	<p>現在、保護者への連絡メールアドレスは作成されていないことから、全学生への緊急連絡用の一斉送信システムを活用して、保護者へ連絡事項をお伝えしているところです。</p> <p>個人情報保護の観点から提供いただけない保護者がいれば難しい状況ではありますが、今後検討させていただきます。</p>
7	<p>・後期開始後、学校内でコロナ感染者が確認された場合は学校の閉鎖はありますか。また、学生とその家族が濃厚接触者となった場合、学校側から連絡はありますか。</p>	<p>感染者及び濃厚接触者については、保健所の指導のもとに対応することとなっております。</p>
8	<p>・web保護者説明会に参加できなかったのですが、内容を知ることは出来ますか。</p>	<p>保護者説明会のビデオサイトを学生・保護者向けに全学生へメールで通知いたしました。公開は7月27日から8月7日午後5時までとなっておりますので、ご覧ください。</p>

教 務 関 係		
9	<p>・遠隔授業でどんどん先へ進んでいるようですが、復習の時間を設けて欲しいです。</p>	<p>授業の進度は通常時（当初予定していた対面授業の場合）と大きく変わりません。本校では夏季休業を確保できる見込みのため、学習に遅れがある場合は夏季休業中にしっかりと復習してください。わからない箇所は科目担当者にメール等で質問してください。また、科目によっては遠隔補講日（9月末）や後期に補習を行う場合があります。</p>
10	<p>・対面補講は対象者とありますが、希望者も含むのですか？</p>	<p>対象者が多くなると、三密を懸念して分散登校日に登校できなかった学生がふたたび登校できなくなることから、対象者は学校が指名する者のみとします。</p>
11	<p>・9月の学事日程で、補講日については該当者以外は休みという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>8/31～9/4の対面補講日は、科目担当者が指名する対象者に対してのみ対面で補講を実施します。対象者以外は授業がありません。9/7～9/29の遠隔授業日と遠隔補講日についてもクラスによっては授業のない日があります。後日配布する時間割でご確認ください。</p>
12	<p>・遠隔授業で、授業の際、前日に学習したことの復習をして授業を進めていただきたいのですが、2年生になり、専門分野の勉強が多くなり遠隔授業で授業についていけないか心配です。</p>	<p>夏休み期間にご家庭で復習するようお願いいたします。録画がある科目では録画も活用してください。科目によっては、9/18～9/29の遠隔補講日に補習が行われます。後日配布する時間割でご確認ください。</p>
13	<p>・遠隔授業においてオンラインテストを実施していると聞いています。当然、カンニング等の不正については強く指導している事と思いますが、仕組み上防ぐ事はできず、不正の有無を監視、判断する事もできない以上、学生のモラルに頼る場合、ずるした人が得をするという事態も懸念されます。学習の理解度を参考として把握する手段であればわかりませんが、評定の一部としてでも用いるべきでは無いと考えます。評定にあたってのオンラインテストに対する学校としての方針を確認させてください。</p>	<p>宿題やレポートも不正（剽窃や盗用等）の有無を完全に判断することができませんが、従来から成績評価の一部としています。オンライン試験についてもその特性を配慮した上で、成績評価に用いることがあることをご理解ください。</p> <p>オンライン試験は問題形式によっては自動採点機能によって試験後すぐに点数を確認でき、自己達成度評価や理解度向上のために非常に有用です。高得点をとれるまで何度も受験できるようにすることもあります。</p> <p>レポートについてはいわゆるコピペを防止するため、手書きレポートを要求する場合がありますが、社会に出てから必要となる電子文書の作成スキルの修得にはなりません。不正を防止するために本来必要な教育ができなくなるのでは本末転倒です。不正を見つけた場合には厳罰を科す等の対策は行っていますが、学生のモラルに頼らざるを得ない部分があることは、従来（コロナ禍以前）から変わりありません。モラル指導についてはご家庭においてもご協力いただければ幸いです。</p>
14	<p>・オンラインの小テストは見ながら調べながら答えることができるがそれを本当の理解だと考えているのですか？遠隔授業で学びの質が担保できていると考えているのですか？</p>	<p>情報化社会以降、知識を暗記することよりも、知識やデータを活用する能力が求められるようになってきています。必要な情報を教科書やインターネットで調べながら課題に答える能力は社会に出てからも必要です。ここ数年、入学試験問題においても、暗記した知識を書き出す問題だけでなく、与えられた資料を読み解く問題が多く出題されるようになってきています。</p> <p>これからのSociety5.0の社会においてはリモートワークが普及すると考えられています。その変化は、コロナ禍によって何年も前倒しされて既に実現し始めていることはご承知のとおりです。したがって、遠隔授業に対応できる能力そのものが今後の社会で必要となるスキルのひとつだと考えています。遠隔授業における学びの質の担保については各科目担当者がそれぞれ工夫しているところですのでご理解をお願いします。</p> <p>蛇足になりますが、政府のGIGAスクール構想により、小中学校では2023年までに児童生徒1人1台の端末が整備され、在宅でのPC等を用いた問題演習による学習・評価が行われるようになります。アフターコロナの時代は、小中においてもオンラインテストや遠隔授業が活用されるようになることが予想されています。</p>
15	<p>・学校側は、なんとしても、遠隔授業を基本にして行きたいように感じてしまいます。</p>	<p>決してそのようなことはありません。現在、分散登校での対面授業を行いながら、遠隔授業も並行して実施しています。遠隔授業の準備は教員にとって大きな負担となっており、多くの教員は深夜や土日も授業準備を行って何とかやりくりしているのが現実です。現在、1日も早く通常登校ができるよう準備を進めておりますのでご理解ください。</p>
16	<p>・保護者説明会を視聴していると音声途切れて聞こえづらいのですが、授業でそのような場合にはどうしたら良いか。</p>	<p>最近、様々な学校がTeamsを利用して遠隔授業を行っていることから、システムが重くなり、サーバーも遅くなっております。また、ご自宅のネット環境が良くてもつながりづらくなることもあり、音声途切れることもたまに発生しております。授業中であれば、授業担当の先生にお伝えください。オンデマンドに切り替えて授業を行った例もあります。</p>

17	・Officeソフトが付属しないPCを購入しましたが、Officeソフトの無料インストールは登校しなければできないのでしょうか？	1年生の希望者に対して、7月3日の放課後にインストール作業を手伝いましたが、参加していない方もご自宅でインストール可能です。インターネットにつながる環境で、 https://www.office.com/ を開き、右上の「Officeのインストール」を選択してください。
18	・修学旅行、見学旅行などは時期をずらしてでも実施してほしいです。	数ヶ月前から見学先や旅行会社と調整を行う必要があります。実施できる状況になった場合でも、参加を希望しない方もいると思いますので、アンケート調査を行った上で検討することになります。現在はまだ計画できる状況にありません。
学 生 関 係		
19	・起床・通学・食事・就寝といった生活のリズムの乱れが感じられます。また、友人や外部とのリアルな交流が断たれて久しく、家族しかコミュニケーションが無いため息が詰まっているのではないかと心配しています。1年生ならではの学生生活のモデル例などを示していただければありがたいと思います。	1年生ならではのモデルはありませんが、健康管理上、決まった時間に起き、食事を取り、学習し、就寝することが大切です。機会があれば、外に出て散歩や軽い運動をすることも生活の中に取り入れてください。
20	・1年生向けの部活動紹介はどこにありますか？	6月5日に学生主事より、1年生全員にメールで送信しております。
21	・後援会費、学生会費の徴収と活動について	後援会費については、コロナ感染症による学校行事や各種大会等が中止となったことに伴い、後期分を徴収しないことが7月に開催された臨時理事会で決定しました。また、後期の活動によって残額が発生した場合には、5年生には、記念品等で還元することを考えています。学生会費については、学生会役員と協議が出来ていないので、今後、後期の活動を計画し、残額が発生した場合には、その取扱いについてお知らせいたします。
22	・学食、売店の再開について	通常登校になれば、業者と協議し、再開に向けて検討します。
23	・10月からの高速バス代はいつ支払えば良いですか？	決まり次第、本校ホームページの「【重要】新型コロナウイルスに関する対応について」でお知らせします。
24	・4、5年生の自動車通学について、新型コロナウイルスの影響もあり寮関係が逼迫（特に男子寮）している状況かと思われます4年生5年生の自動車通学を許可することにより通学時での新型コロナウイルス感染リスクの低減及び（ひょっとしたら）寮の逼迫具合の低減になる可能性があるかと思われます。もちろん交通事故のリスクも発生致しますが、そこはしっかりと基準に基づき「許可」を与えてみるのはいかがでしょうか？ 駐車場スペースの問題等ありますがご検討のほどよろしくおねがいします。	ご質問の趣旨は理解いたしますが、本科生の自動車通学については、考えておりません。
25	・前期の学費は、いつ引き落とされますか？金額はいくらなるのでしょうか？今月初めに、就学支援金に関する書類は返送しました。具体的な金額等が明記された文書等、送られてくるのでしょうか？	返送された就学支援金の書類が文科省で処理された後に前期の就学支援金給付額が決定され、文科省から通知があります。その通知が本校に届いた後に前期の学費の引き落としの手続きを行い、改めて金額と引落日を通知します。
寮 務 関 係		
26	・後期の入寮日は29日のみでしょうか。その前の週末を利用しての荷物の搬入は可能でしょうか。	開寮日前週から搬入可能にしたいと考えています。詳細は決まり次第、本校ホームページの「【重要】新型コロナウイルスに関する対応について」でお知らせします。
27	・後期開寮の際には、部屋割りはどうなりますか？3人部屋などはどうなりますか？	基本的な部屋割りは前期開寮日と同じですが、一部変更もあり得ます。詳細については後日お知らせします。
28	・寮の廊下や洗面所、部屋の網戸が壊れていて蛾等の虫が入ってくる為、直して欲しい。	気がついたところは順次、修繕依頼を出しています。居室については学生の申し出が一番確実なので、不備があったら遠慮なく寮務係に申し出てください。
29	・寮での生活についてのことですが、コロナ対策で、密にならないように決められていることが守られていないようです。1年生の入浴時間に5年生が大人数で入ってきて1年生が入浴できなかつたり、廊下で5年生が大人数で騒いだり、模範となるべき5年生が規則を守っていないようです。今後学校側で何か対策をとっていただけませんか。	分散入寮第三期のオリエンテーションで指導しました。9月の開寮日にもあらためて指導します。

※お寄せ頂いたご質問、ご意見については、趣旨が変わらない範囲で要約して掲載しております。また、同趣旨のご質問、ご意見に対しては、まとめて回答させていただきます。

【担当】
 苫小牧工業高等専門学校学生課
 電話：0144-67-7133 FAX:0144-67-8031
 E-mail:ga-kachou@tomakomai-ct.ac.jp